

学籍番号

氏名

---

コマンドプロンプトとバッチファイル No.3

- チェック 1. 環境変数の一覧を見る方法がわかるか。
- チェック 2. 特定の環境変数を消去できるか。
- チェック 3. 特定の環境変数の値の表示方法がわかるか。
- チェック 4. バッチファイル内で % の表示方法がわかるか。
- チェック 5. 2 つの環境変数の値を連結し、他の環境変数に保存できるか。
- チェック 6. 整数文字列値の環境変数の数を、倍にして保存する方法がわかるか。
- チェック 7. 整数を 7 で割った余りはどこからどこまでの範囲の整数になるか。
- チェック 8. 実行する度に 0 から 99 までの整数をランダムに表示するバッチファイルが書けるか。
- チェック 9. 実行する度に 100 から 200 までの整数をランダムに表示するバッチファイルが書けるか。
- チェック 10. 環境変数の文字列から最後の 3 文字だけ取り出す方法がわかるか。
- チェック 11. 環境変数の文字列に含まれる 0 という文字をすべて @ に変換する方法がわかるか。
- チェック 12. どんな場合に set の代わりに set /a を使ってはいけないかわかるか。
- チェック 13. 100 のような名前の環境変数はどういうときに問題となるか。
- チェック 14. 現在の時刻の秒部分を 1/100 精度で取り出す方法がわかるか。